

# 個人投資家向け I R セミナー 資料

2019年3月25日

フィンテック グローバル株式会社

(東証マザーズ : 8789)

<http://www.fgi.co.jp/>

# 目次

<b>FGIグループ事業構成</b> . . . . .	2
<b>セグメント別の構成企業</b> . . . . .	3
<b>投資銀行事業</b>	
アレンジメント、アセットマネジメント . . . . .	5
投資銀行業務 プロジェクト事例 . . . . .	6
アセットマネジメントAUM . . . . .	8
M & A 関連業務 . . . . .	9
航空機アセットマネジメント . . . . .	11
公共コンサルティング事業 . . . . .	13
投資先企業 . . . . .	15
不動産小口化投資商品組成への取組み . . . . .	17
投融資残高の推移 . . . . .	18
<b>メッツア事業</b>	
全体配置図、アクセス . . . . .	20
収益構造 . . . . .	23
メッツアビレッジ . . . . .	25
ムーミンバレーパーク . . . . .	30
ムーミンのライセンス管理会社の子会社化 . . . . .	43
"ムーミン"の事業環境 . . . . .	44
<b>業績</b>	
2018/9期 . . . . .	46
2019/9期 1Q . . . . .	48
<b>業績見通し、経営計画</b>	
2019/9期 連結業績予想 . . . . .	51
経営計画 . . . . .	53
<b>メッツア開業記念株主優待</b> . . . . .	54
<b>連結経営指標等の推移</b> . . . . .	55
<b>会社概要</b> . . . . .	56

# FGIグループ事業構成

投資銀行業務と企業投資の両輪で企業の成長、地域社会の発展を支援することで社会に必要とされるサステナブルな企業を目指します。

## 投資銀行事業

FGI、FAM、FGT、FMA、FGICP、SGI

### 投資銀行業務

### 企業投資

業務受託

投資  
(アセット)

投資 (企業投資)

### 投資銀行業務 各種プログラム

- ファイナンスアレンジメント
- 不動産アセット・マネジメント
- 投資一任業務
- M & A 仲介
- 企業再生支援
- 地域産業支援
- 航空機アセットマネジメント

- 再生可能エネルギー施設
- 不動産関連プロジェクト
- 介護・福祉施設
- メッツアビレッジ

証券化・ファンド組成を経て金融市場・投資家市場等のキャピタル・マーケットへ売却

### 公共コンサルティング事業

- (株) パブリック・マネジメント・コンサルティング
- 自治体等の財務書類作成支援
- PFI/PPP手法の導入検討支援

- (株) ジオプラン・ナムテック
- 都市インフラ管理システムの提供

### 直接投資

### ファンド投資

#### 子会社

#### エンタテインメント・サービス事業

(株) ムーミン物語



(株) ライツ・アンド・プランズ

虎ノ門ハム (株)

(株) アダコテック



#### 事業会社

ミュージックセキュリティーズ(株)

Tube (株)



MDT INNOVATIONS Sdn Bhd

Queen Bee Capital (株)



#### FinTech GIMV Fund

(株) モフィリア



(株) アール・アイ



SFJ Pharmaceuticals Inc.



ScaleMP, Inc.



#### SilverTech Partners FGI LLC

投資対象

テクノロジー・カンパニー

合計2ファンド

(2018年9月末現在)

合計26社 (2018年9月末現在)

# セグメント別の構成企業

2018年9月期

2019年9月期1Q

セグメント	主な連結会社
投資銀行事業	フィンテック グローバル フィンテックアセットマネジメント フィンテックグローバルトレーディング フィンテックM&Aソリューション(3Qより連結) FGIキャピタル・パートナーズ SGI-Group B.V.及びその子会社4社(2Qより連結)
公共コンサルティング事業	パブリック・マネジメント・コンサルティング ジオプラン・ナムテック(3Qより連結)
エンタテインメント・サービス事業	ムーミン物語 飯能地域資源利活用合同会社 虎ノ門ハム
その他	アダコテック

セグメント	主な連結会社 (略称)
投資銀行事業	フィンテック グローバル (当社、FGI) フィンテックアセットマネジメント (FAM) フィンテックグローバルトレーディング (FGT) フィンテックM&Aソリューション (FMA) FGIキャピタル・パートナーズ (FGICP) SGI-Group B.V.及びその子会社4社 (SGI)
公共コンサルティング事業	パブリック・マネジメント・コンサルティング (PMC) ジオプラン・ナムテック(GPNAM)
エンタテインメント・サービス事業	ムーミン物語 ライツ・アンド・ブランズ (RBJ) (1Qより連結) 飯能地域資源利活用合同会社 (地域SPC) 虎ノ門ハム
その他	アダコテック

# 投資銀行事業

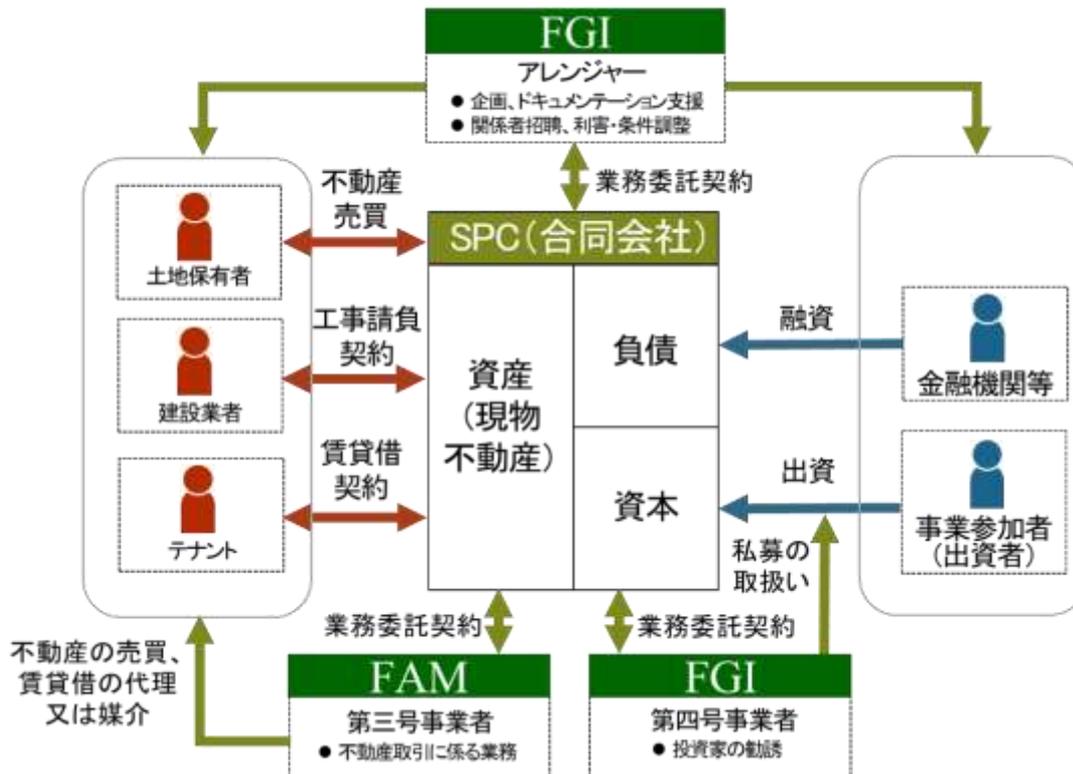
# アレンジメント、アセットマネジメント

## 不動産証券化手法によるアレンジメント、アセットマネジメント

当社（FGI）は、アレンジャーとして不動産所有者と投資家等の双方のニーズをくみ上げてリスクリターン等を調整し、最適な仕組み構築や、財務戦略、法的・会計的・税務的検証、プロジェクト参加者の招聘などを支援し、金融商品の組成全体を取り仕切ります。

子会社のフィンテックアセットマネジメント（FAM）は、アセットマネジャーとして不動産の取得・保有・処分等に係る計画策定、運用報告等（アセットマネジメント）を行っています。

### 不動産開発における倒産隔離型不動産特定共同事業のスキーム例



### 不動産証券化の アレンジメント累計実績

8,619億円

(2003年～2017年9月末)

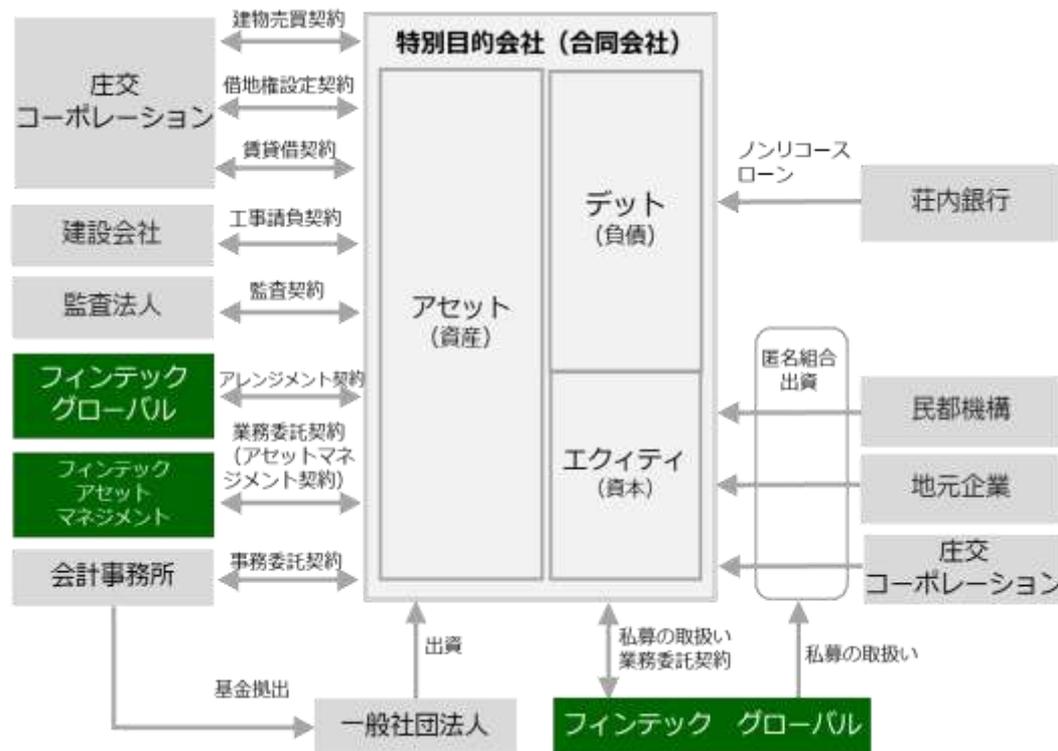
当社アレンジによる  
資金調達累計実績  
(グループ会社含まず)

■ 大規模改修事業のファイナンス・アレンジ等を受託 (2017年9月～)

- 山形県鶴岡市内中心部の3施設の大規模改修事業において、不動産証券化手法によって改修資金を調達するアレンジメント業務等を受託。
- フィンテックアセットマネジメント(株)は、アセットマネジメントを受託。
- 鶴岡市のコンパクトシティ推進に向けたマスタープランで定められた都市機能誘導区域内で「誘導施設」として設定。国土交通省が2017年4月に全国で初めて**民間誘導施設等整備事業計画**として認定



バスターミナルを中心に隣接する複合施設。



### ■ 神奈川県湯河原の「富士屋旅館」のアセットマネジメントを受託 (2017年3月～)

フィンテックアセットマネジメントが、神奈川県湯河原の老舗旅館「富士屋旅館」を保有する富士屋旅館合同会社からアセットマネジメントを受託。

#### 富士屋旅館について

- 江戸時代から湯河原を牽引してきた老舗有名旅館
- 老朽化などの理由から一時的に営業を停止
- (株)地域経済活性化支援機構等の「かながわ観光活性化ファンド」と(株)横浜銀行の投融資により、大規模なリニューアル工事
- 2019年2月にリニューアル・オープン
- 運営は飲食店や宿泊施設で優れた実績をもつ「際コーポレーション(株)」

#### (株)地域経済活性化支援機構 (REVIC) について

「株式会社地域経済活性化支援機構法」に基づき、中小企業者等の事業再生支援及び地域の活性化支援を行う機関。資本金は、預金保険機構からの出資等により組成



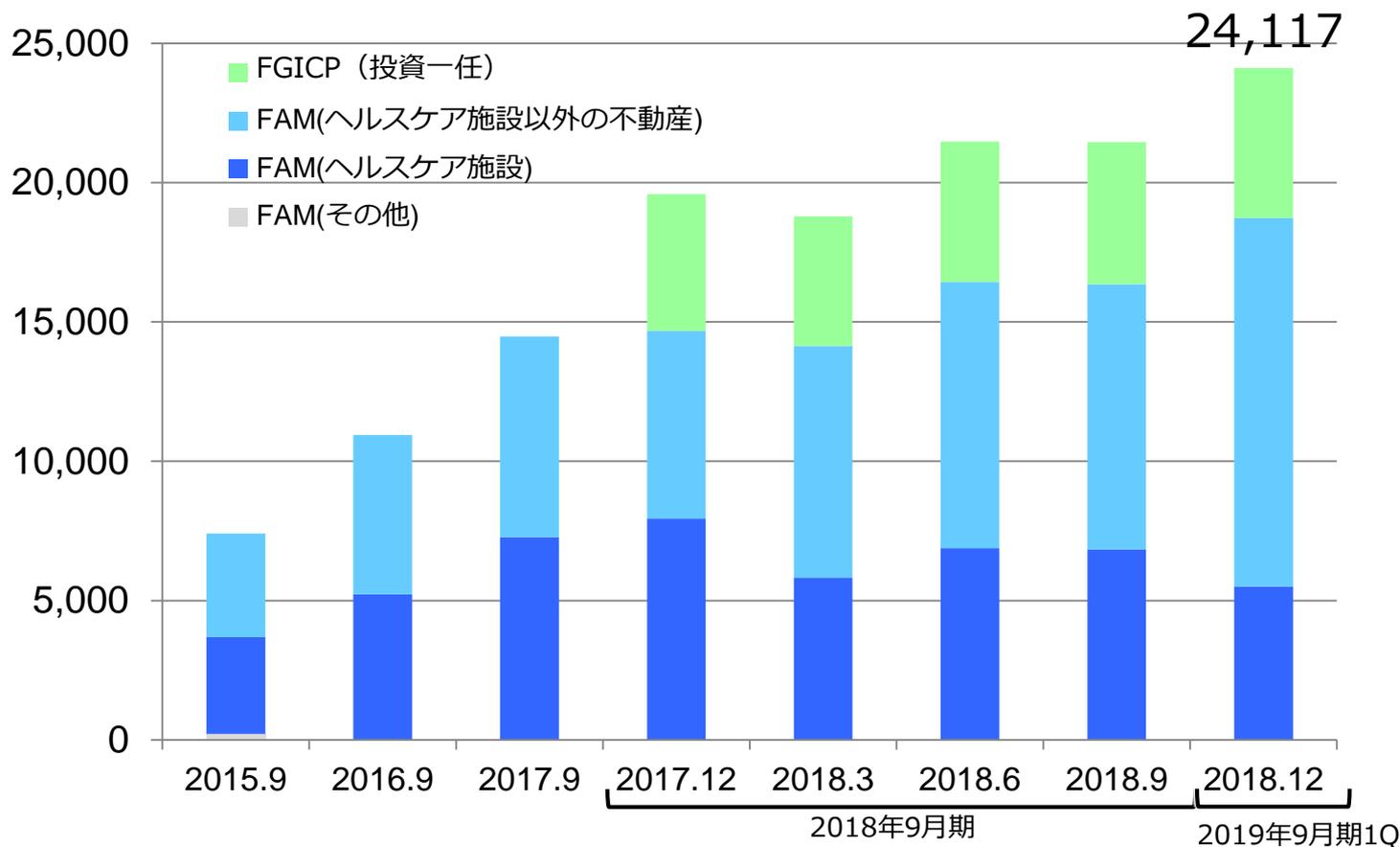
リニューアル後の富士屋旅館

## ■ 受託資産残高の推移

ヘルスケア施設は、開発型が中心。竣工後、一定の運用期間を経て順次、売却。  
ヘルスケア施設以外の不動産は、開発型、施設改修案件の工事進捗等により、増加傾向。

※ヘルスケア施設：高齢者向け住宅を主とする施設  
※受託資産残高は入手可能な直近の財務諸表や不動産の取得価額等を基に算出しております。

(百万円)



## ■ 2018年からM & A関連業務を本格展開

- ✓ 日本では、2025年頃までに70歳超の中小企業・小規模事業者の経営者は約245万人となり、うち半数の127万人が後継者未定。 ※2017年の経済産業省の試算による。
- ✓ 中小企業・小規模事業者の事業承継は社会的課題。



M & Aニーズが更に高まると考え、2018年3月、M & A仲介子会社を設立。

### 戦略・ソリューション

- ✓ 既存の投資銀行業務の案件発掘・アレンジ、企業投資における成長戦略のノウハウや、会計士や投資家等との当社グループの情報ネットワークを活用。
- ✓ 中小企業でも相談しやすいよう下記の制度を採用

安心の  
料金設定

無料相談・  
企業査定・提案

充実の  
サポート体制

- ✓ ビジネスパートナー契約先からの事業承継案件の引き合いが増加傾向。
- ✓ 全国の会計事務所等とのビジネスパートナー契約を推進。（2018年4月～2018年12月で120件）
- ✓ 全国のビジネスパートナー先との共同セミナーや金融機関の顧客向けセミナーを開催。
- ✓ 事業承継を速やかに行うために、事業承継ファンド創設を検討。
- ✓ 事業承継だけでなく、再生案件の取り扱い件数も増加中。
- ✓ M&Aコンサルティングサービスをスタート。コンサルティングで企業の課題を解決し、より良いM&A成約を目指すサービス。
- ✓ M&Aオンラインシステム『FMA Crowdサービス(<https://fma-crowd.com/>)』の充実。

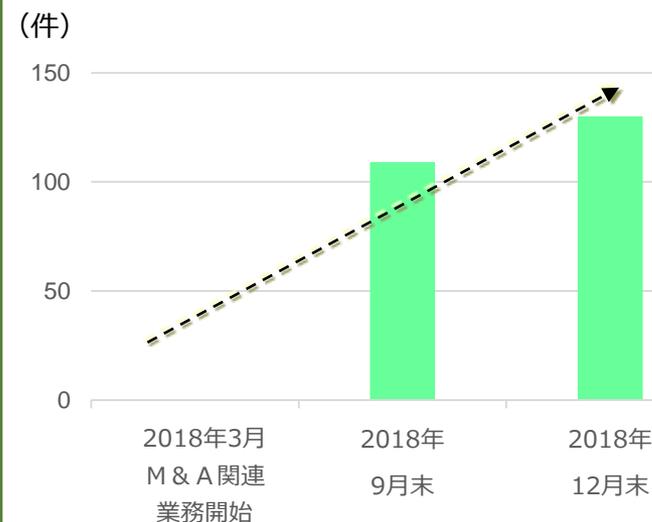
## 【M&A業務】 成約案件の一覧(2018年3月以降)

No.	譲渡企業		譲受企業		受託業務
	業種	地域	業種	地域	
1	建築業	首都圏	不動産仲介業	首都圏	仲介
2	不動産賃貸業	東海	不動産賃貸業	首都圏	仲介
3	商品企画業	首都圏	小売業	首都圏	仲介
4	不動産賃貸業	首都圏	小売業	首都圏	アドバイザー
5	不動産仲介業	首都圏	不動産賃貸業	首都圏	仲介
6	清掃業	首都圏	清掃業	首都圏	アドバイザー
7	建設業	首都圏	建設業	東北	仲介
8	介護	首都圏	介護	首都圏	仲介

## 【M&A関連業務】

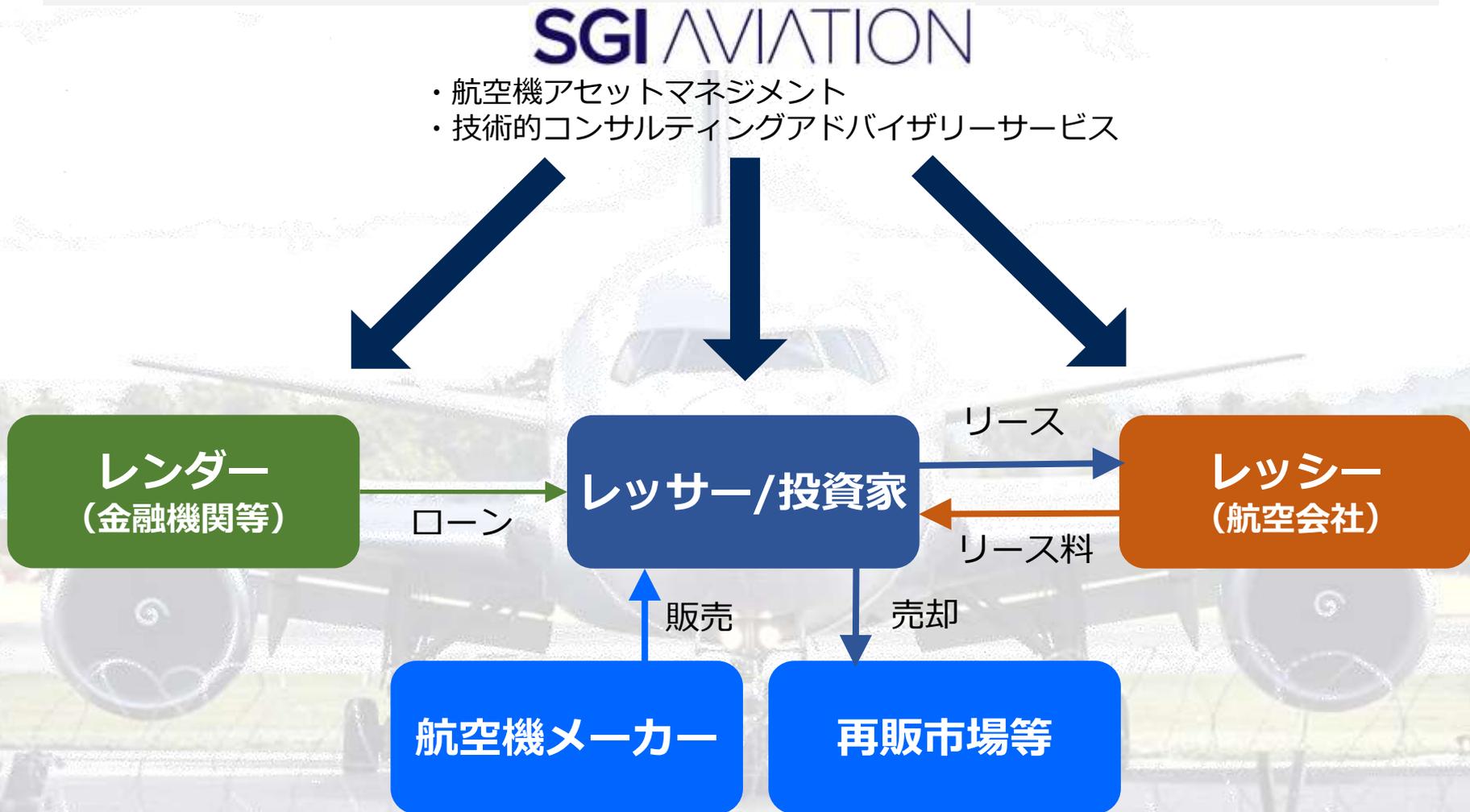
No.	業種	地域	受託業務
1	食品機械製造業	首都圏	経営支援
2	清掃業	首都圏	経営支援
3	特許取得業	首都圏	ファイナンス

## ビジネスパートナー契約締結先の推移



## ■ 2017年12月、M&Aにより航空機アセットマネジメント会社を子会社化

- ✓ 航空機アセットマネジメント業務を行うSGI-Aviation Services B.V.の持株会社の株式を取得。
- ✓ SGI-Aviationは、航空機ファイナンス市場において航空機アセットマネジメント・技術的コンサルティングアドバイザーサービスを提供。



## ■ SGIはリース会社等にアセットマネジメントを提供

- ・ 航空機を保有するリース会社等のため、事前調査、取得、保守、売却など様々な場面において、オランダを拠点として世界各地で技術的アドバイス・アセットマネジメントを提供
- ・ 航空機取得で必要となる航空機登録も行う。



### 【受託事例】

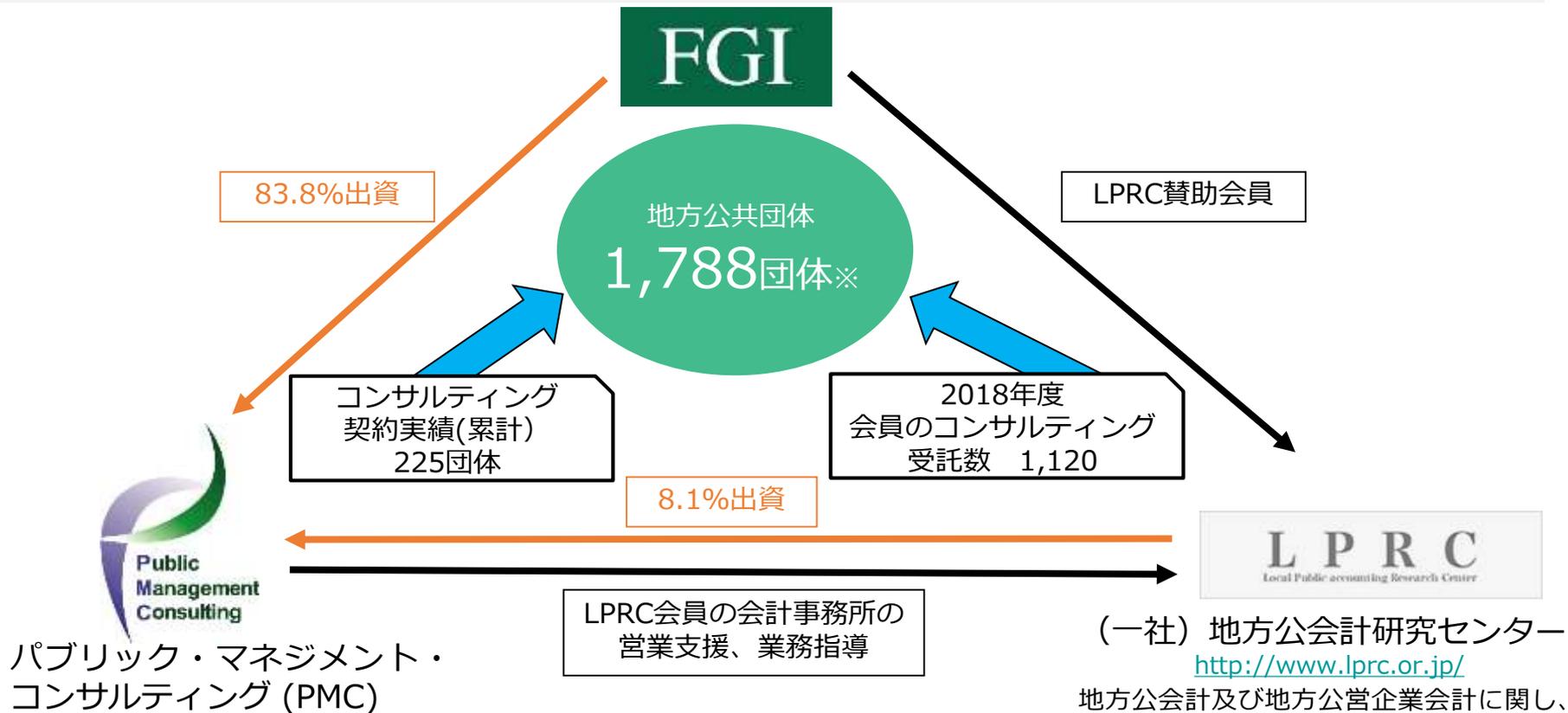
#### ■ 航空機ポートフォリオの取得・証券化案件に技術アドバイザリー業務を提供（2018年～）

- Zephyrus Aviation Capital（航空機リース会社）による21機の航空機ポートフォリオの取得・証券化（336.6百万ドルの資産担保証券）に関して、案件分析及び技術アドバイザリー業務を提供。今後もアセットマネジメントを行う。
- 資産担保証券を格付けしたKroll Bond Rating Agencyのレポート※には、Zephyrusの航空機リース事業について、SGIより継続的な技術サポート、マーケットに関する知見等を提供されていることが記載され、このSGIとの関係をクレジット・ポジティブであるとコメント。

※ 2018年10月9日付 Zephyrus Capital Aviation Partners 2018-1 Ltd New Issue Report

■ FGIグループは、地方公会計研究センターと共に新公会計制度の普及に貢献

- ✓ 政府により地方公共団体等の財政マネジメント強化のための施策が打ち出されるなか、FGIグループは（一社）地方公会計研究センターとともに、新公会計制度の普及に貢献
- ✓ 公会計コンサルティングを基盤として、地方公共団体等のインフラ資産更新問題を解決する資産証券化等に取り組んでいく方針。



※都道府県、市町村、特別区の数の合計（2019年2月末）  
地方公共団体の組合、財産区、地方開発事業団（合計約5,400団体）は含まず。

(一社) 地方公会計研究センター  
<http://www.lprc.or.jp/>  
 地方公会計及び地方公営企業会計に関し、  
 会計処理方針の検討、会計基準の提案を  
 行うこと目的とする団体  
 （2019年2月末現在の正会員は47の  
 会計事務所）

## 今後の地方財政に対応したコンサル需要発生

財政の悪化に対応すべく、財政マネジメント強化のため、地方公会計や公共施設の計画的管理等の整備に関する政府の施策が打ち出されています。

FGIグループは、これらに対応するコンサルティング受託体制を整えています。

### 政府の施策と今後の見通し

#### ● 統一的な基準による財務書類等作成

全自治体が対象（2017年度が期限。継続作成）

#### ● スポーツ施設個別施設計画の策定

スポーツ施設を有する全自治体が対象（2020年度まで）

#### ● PPP/PFI導入の推進

人口20万人以上の自治体、事業費総額10億円以上  
または年間運営費1億円以上の事業は原則PPP/PFIで行う

#### ● 下水道事業等の公営企業会計適用の義務化

都道府県、人口3万人以上の自治体は2019年度予算・決算まで  
人口3万人未満の自治体は2023年度予算・決算まで

#### ● 公営企業の経営戦略策定

すべての事業が対象（2020年度までを目処）

#### ● 第三セクター等の経営健全化

総務省が2014年「第三セクター等の経営健全化等に関する指針」を策定  
地方公共団体の財政的リスク等を毎年度調査。改革等先進事例集を公表

コンサル  
受託増加

### Tube (株)



中部国際空港旅客ビル内の  
宿泊施設「TUBE Sq」運営

### Queen Bee Capital (株)



インターネットによる  
通貨両替・海外送金サービス

### (株)ムーミン物語（連結子会社）



ムーミン・テーマパークの運営

### アクシスモーション(株)



不動産管理会社向け  
アウトソーシングサービス

### MDT INNOVATIONS Sdn Bhd



マレーシアのRFIDタグ・リーダーの  
世界トップ5のメーカー

### Mt.Cedar(株)



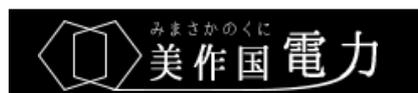
セントレア「FLIGHT OF DREAMS」で新  
焼きステーキ専門店『CAMPFIRED GRILL  
BEEF STEAK TahomaFuji』を運営

### (株)アダコテック（連結子会社）



産業技術総合研究所が開発した  
静止画・動画等の映像を認識する  
技術の事業化。

### (株)美作国電力



「地域で生まれたエネルギーを地域で  
消費する仕組みを創る」ことを目的と  
して2018年設立。

### エアアジア・ジャパン(株)



アジア最大のLLC・エアアジアグループ  
の一員

### (株)レンブラントホールディングス



ホテル事業・ゴルフ事業、  
不動産事業、再生事業

### ミュージックセキュリティーズ(株)



投資型「クラウドファンディング」  
の先駆的企業

### ジャパン・トゥエンティワン(株)



イスラエル発の先進テクノロジーの  
導入・市場開発

## (株)アダコテック (連結子会社)

- ◆ 産業技術総合研究所が開発した適応学習方式の**特徴抽出技術(HLAC、CHLAC)**を用いて、以下のような分野に適用、応用
  - ・ 生産現場における製品検査、不具合予兆検知、メンテナンスタイミング最適化
  - ・ 警備、警戒、セキュリティ
- ◆ 独自技術を多種多様な産業・業務分野へ適用、応用して、企業価値が向上。

### ■異常動作の抽出に係る従来技術

コンピュータが  
**異常モデル**を学習

学習した異常モデルと照合  
合致した場合は異常と判断

- 課題 ・ 照合のため、膨大なデータ処理が必要  
・ 予期せぬ問題へ対応が難しい(異常の定義が困難)

### ■CHLAC等による異常検出手法

コンピュータが  
**正常モデル**を学習

正常モデルからの逸脱の度  
合いから異常の程度を判定

- ・ 認識する対象が増えても、一定時間内のデータ処理
- ・ 異常モデルの定義・設計が不要

### ■実用化事例

#### 【(株)三井E&Sエンジニアリング】

同社が納入した都市ごみ焼却工場の「溶解スラグ監視支援システム」に適用。

プラント運転員の負荷低減・省力化に貢献。

(2018年～)

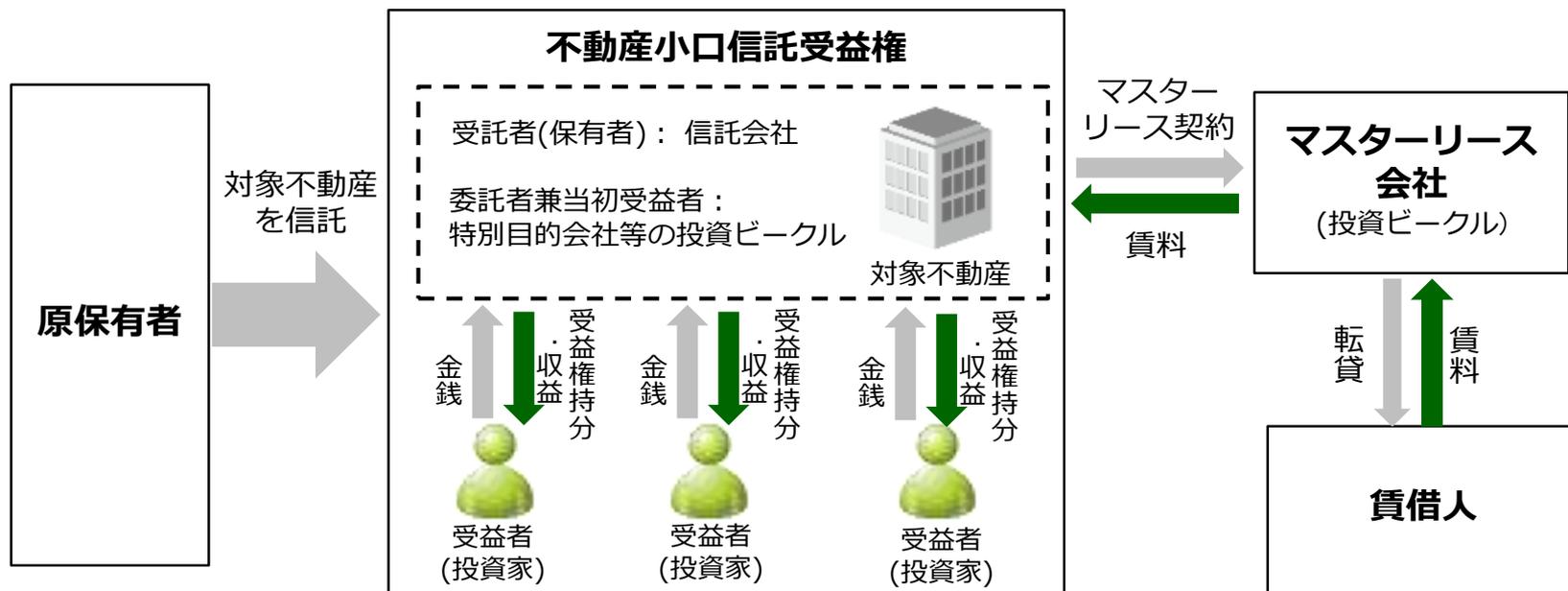
#### 【(株)三井E&Sマシナリー】

同社が提供するトンネル覆工検査サービスで、検査判定の自動化を実現。

トンネル長寿命化のための調査・点検の技術者不足を検査の自動化により解決。精度も向上。

(2019年～)

不動産を投資ビークルを通じて取得。  
 不動産小口化投資商品の組成を進めています。



不動産小口化とは・・・

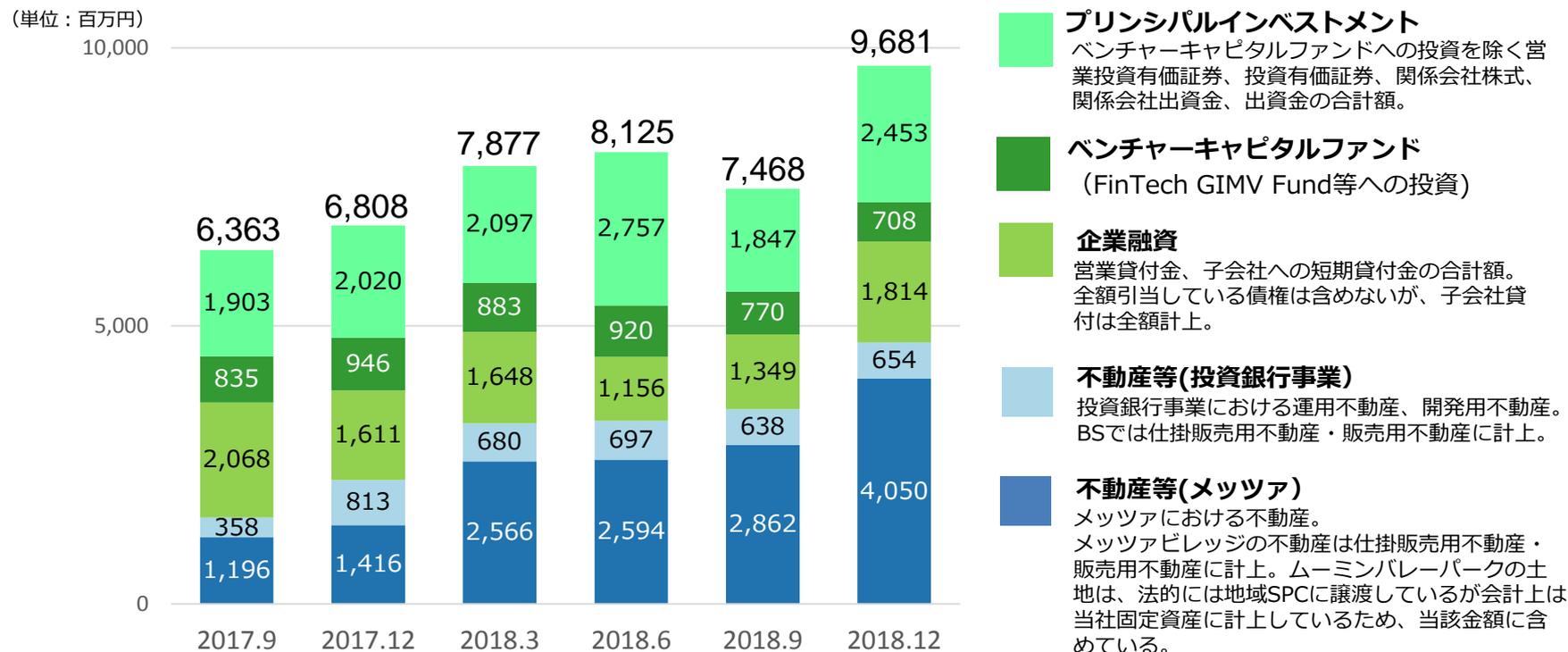
不動産小口化とは、一つの物件を購入する資金が細分化(小口化)され、その資金を複数の投資家様が出し合って不動産に投資する形態を指します。個人での購入が資金面において厳しい不動産も、複数の投資家様が出し合うことで、少額からの投資が可能となります。

**メッツアビレッジの建設工事の引渡しにより、2018年12月末は2018年9月末比29.6%増の96億円に。**  
 2019年9月期1Q(2018/10~2018/12)の主な変動要因)

- ・プリンシパルインベストメント ファンド経由でムーミン物語へ追加投資。
- ・ベンチャーキャピタルファンド 一部出資先で評価損計上。
- ・企業融資 飯能地域資源利活用合同会社へ貸付実行により増加。
- ・不動産等 (メッツア) メッツアビレッジ竣工により増加。

## 当社、フィンテックグローバルトレーディングの投融資合計額 (子会社への出資を含む)

(注) FGI、FGT間の出資・貸付は、含めず。

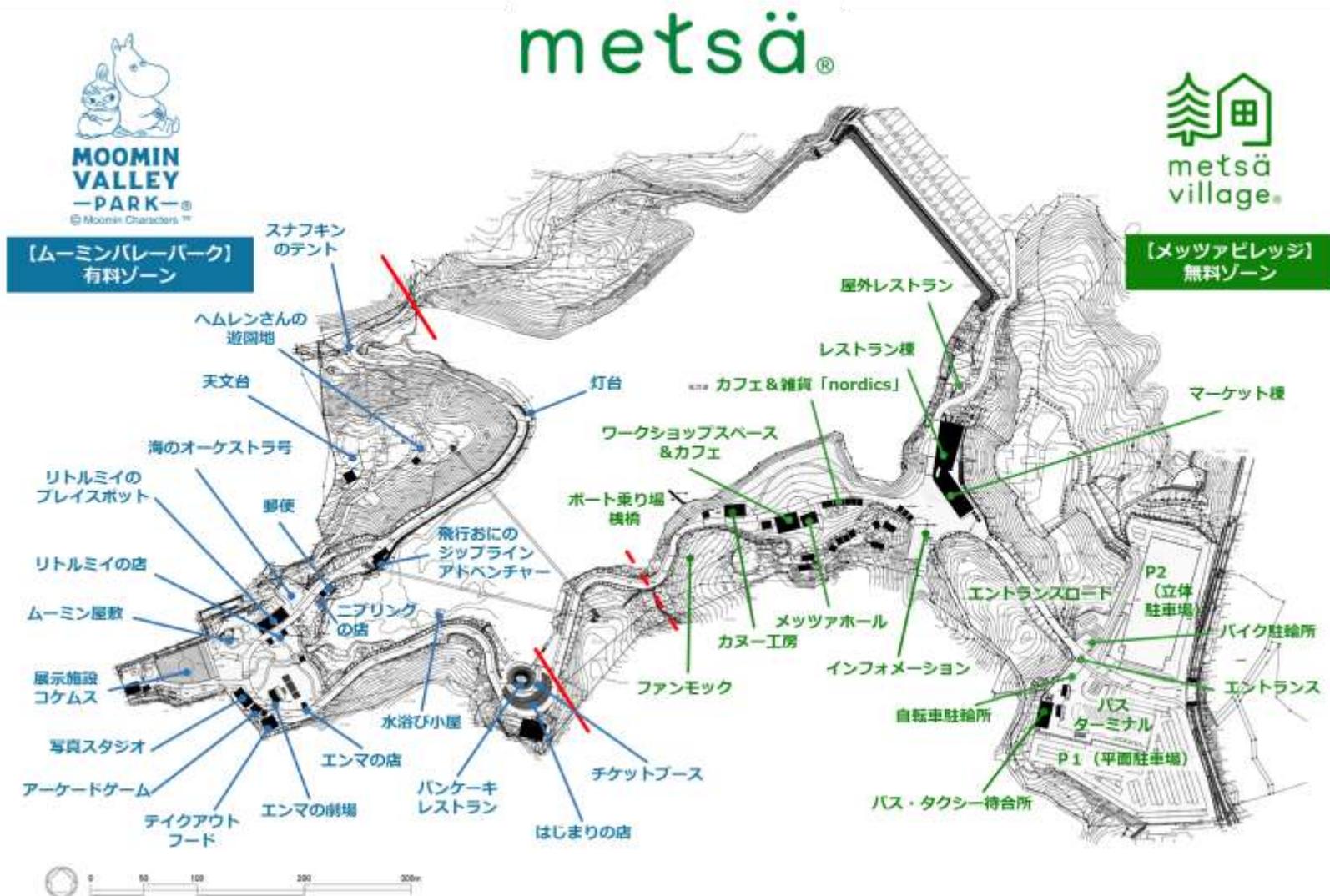


# メッツァ事業

「メッツァ事業」は、投資銀行事業とエンタテインメント・サービス事業におけるメッツァに関する事業です。

# メッツァ全体配置図

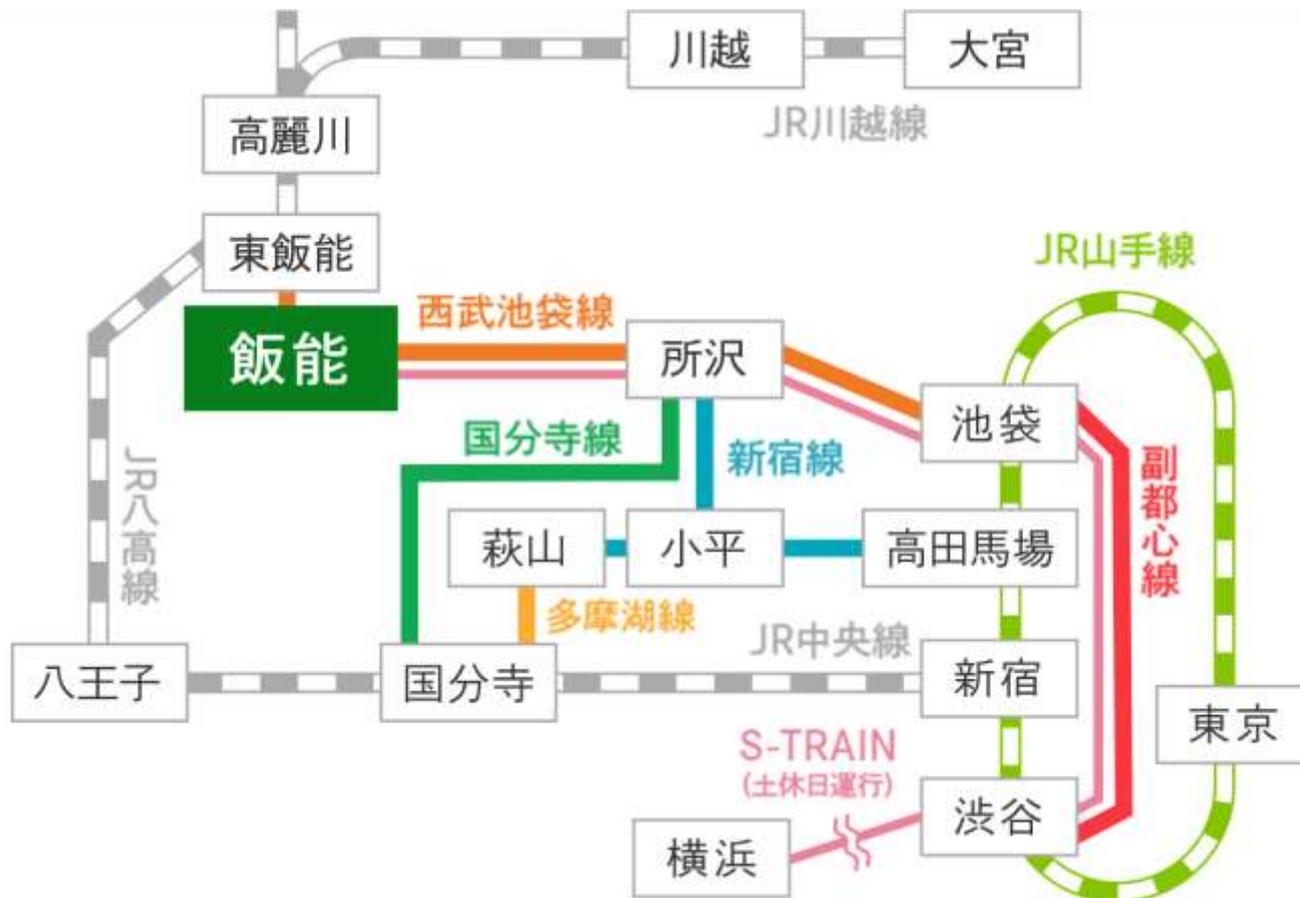
北欧のライフスタイルを体験できるメッツァビレッジ（入場無料、2018年11月オープン）と、ムーミンの物語を主題としたムーミンバレーパーク（入園有料、2019年3月オープン）で構成



## < 電車 >

飯能駅、または東飯能駅を利用。

- ・西武池袋線 池袋駅から飯能駅まで、急行で約50分（特急で約40分）
- ・JR八高線 八王子駅から東飯能駅まで、約35分



## < バス >

飯能駅、東飯能駅からのメッツァへのアクセスは、バス又はタクシー

### 西武池袋線 飯能駅から

「メッツァ」行き直行バス（国際興業・西武バス運行）  
「メッツァ経由武蔵高萩駅」行き（イーグルバス運行）  
メッツァ停留所下車（所要時間約13分）

### JR八高線 東飯能駅から

「メッツァ」行き直行バス（国際興業、西武バス運行）  
メッツァ停留所下車（所要時間約12分）  
※東飯能駅からメッツァへの運行は土日祝日のみ

## < 車 >

狭山日高インターチェンジから県道262号線経由5.4km（約12分）

青梅インターチェンジから県道218号線経由約11km（約30分）

飯能駅北口から宮沢湖入り口まで約3km（約10分）

## 駐車場について

メッツァでは交通渋滞の緩和および自然環境への配慮から、ウェブでの事前予約制を導入。



駐車場



事前予約

[予約あり/事前精算]

平日 … 1,500円/終日

土日祝 … 2,500円/終日



時間貸し

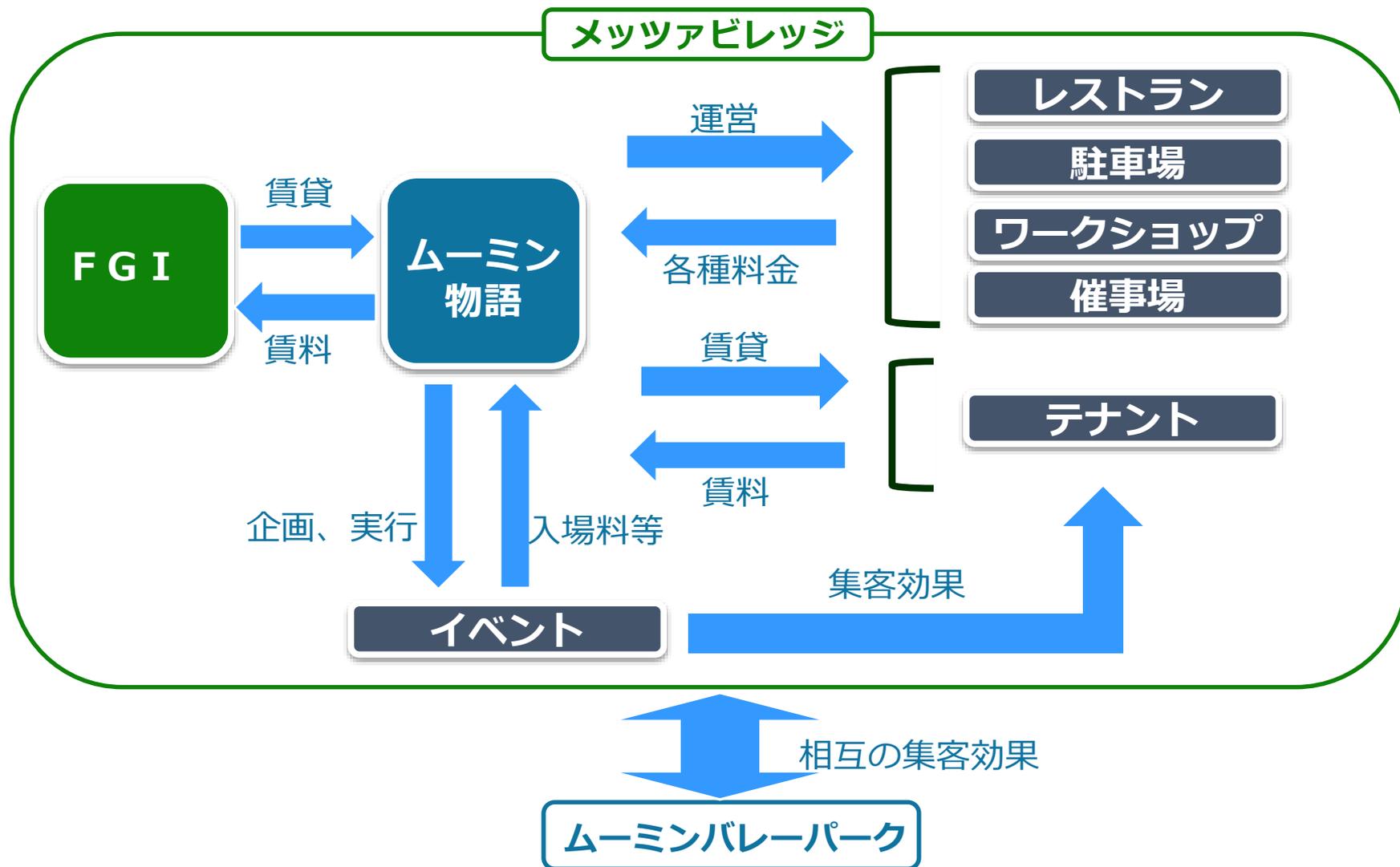
[予約なし/現地精算]

平日 … 600円/1時間

土日祝 … 1,000円/1時間

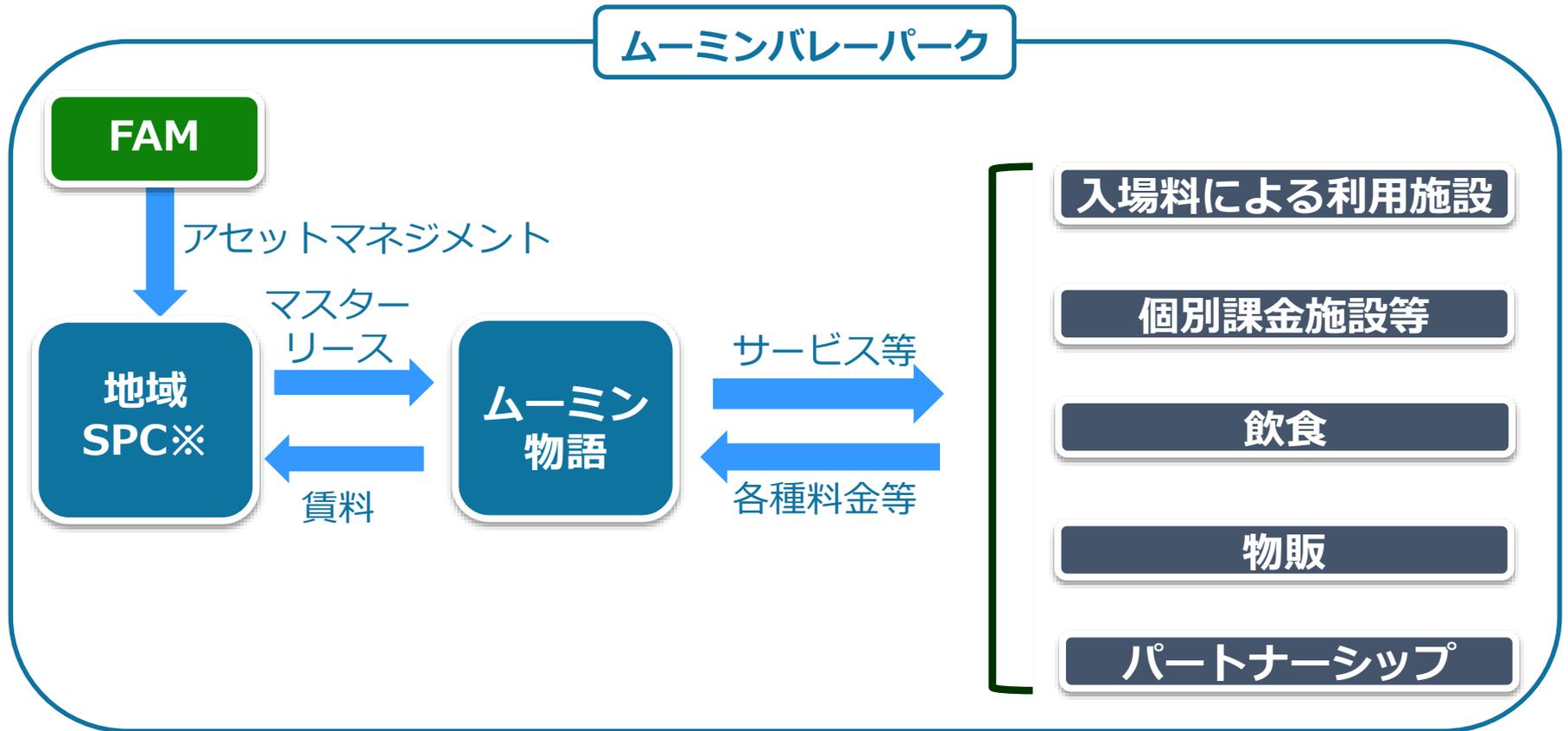
# メッツァ事業 — 収益構造（メッツァビレッジ — 2018年11月9日開業）

FGIがムーミン物語にマスターリース。ムーミン物語が施設を自社運営、又はテナントに賃貸。ムーミンバレーパークに加えてメッツァビレッジも一体として運営を行うことで、メッツァ全体としての魅力を高め、集客の最大化及び事業収益の多様化を図る。

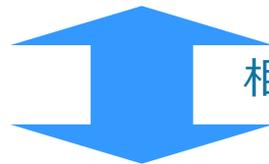


# メッツァ事業 — 収益構造（ムーミンバレーパーク — 2019年3月16日開業）

特別目的会社の地域SPCが不動産をムーミン物語に賃貸。ムーミン物語がテーマパーク運営、飲食事業及び物販事業を行う。その他、パートナーシップ収入もあり。



※ムーミンバレーパークの不動産を保有・管理するために組成された特別目的会社（SPC）です。正式名称は飯能地域資源利活用合同会社であり、当社の連結子会社となっています。



相互の集客効果

メッツァビレッジ

# メッツァビレッジ概要

メッツァビレッジは入場無料。

日常的に遊びに行くことができる自然豊かな公園、そして北欧のライフスタイルや空気感を感じられるようにデザイン。

2018年11月9日にオープンし、来場者は2018年12月2日に10万人を達成。



# メッツアビレッジ マーケット棟

マーケット棟では、北欧のブランド雑貨、家具、アクセサリなど、ライフスタイルに取り入れやすく、デザイン性の高いアイテムを揃える。

また、地域の食材が集まり『活気ある日常』が体感できるように、新鮮な地元野菜、工芸品などのショッピングも楽しめる。



北欧雑貨



Mojikita  
saitama  
produced by maruhiro

SOPIVA

LAAVU  
LIFE STYLE SHOP

SAIBOKU

TR<sup>E</sup>

metsä  
cafe

Chocolat  
Finland

marimekko

biokia®

利武蔵  
休

# メッツァビレッジ レストラン棟

北欧の海賊「ヴァイキング」に由来したレストラン棟・ヴァイキングホールは、北欧のカフェから、和のスイーツやレストランまで食を楽しめる場所となっています。



ハンバーグの時間  
ごちそうハンバーグ専門店



tomateria GOTO

## メッツアビレッジ P apartment (ピー アパートメント) nordics

ロイヤルコペンハーゲンや、アラビア、イッタラなどのブランドを傘下に、北欧のライフスタイルブランドを中心に提案するフィスカスがコンセプトカフェ「nordics(ノルディックス)」を運営しており、北欧らしいインテリアの中、本場の食器で北欧の食事を楽しむことができる。

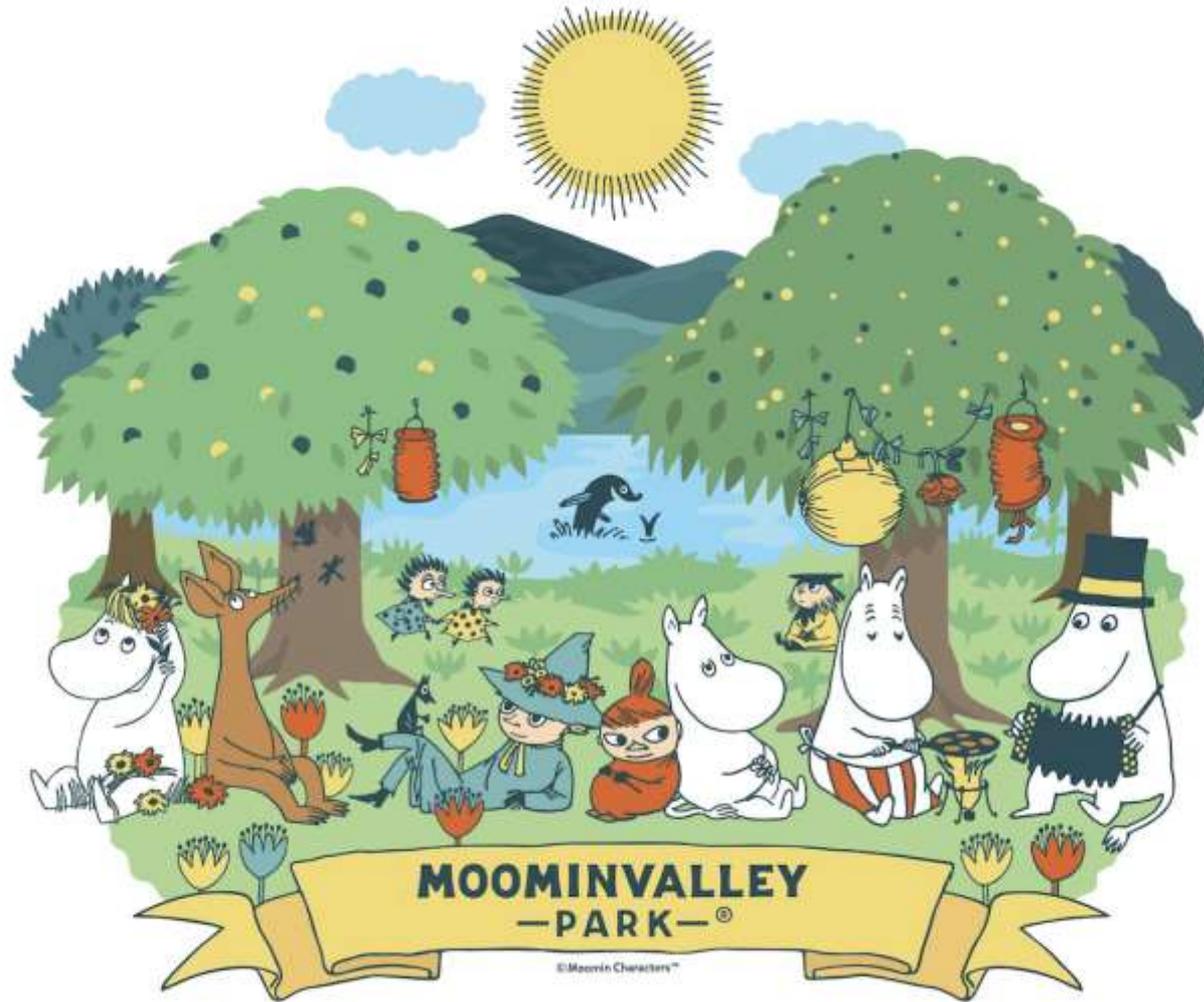


## メッツァビレッジ カヌー工房

オリジナルのカヌー制作にも挑戦できる工房も開設  
カヌーはレンタルも可能。湖上散歩を気軽に体験。



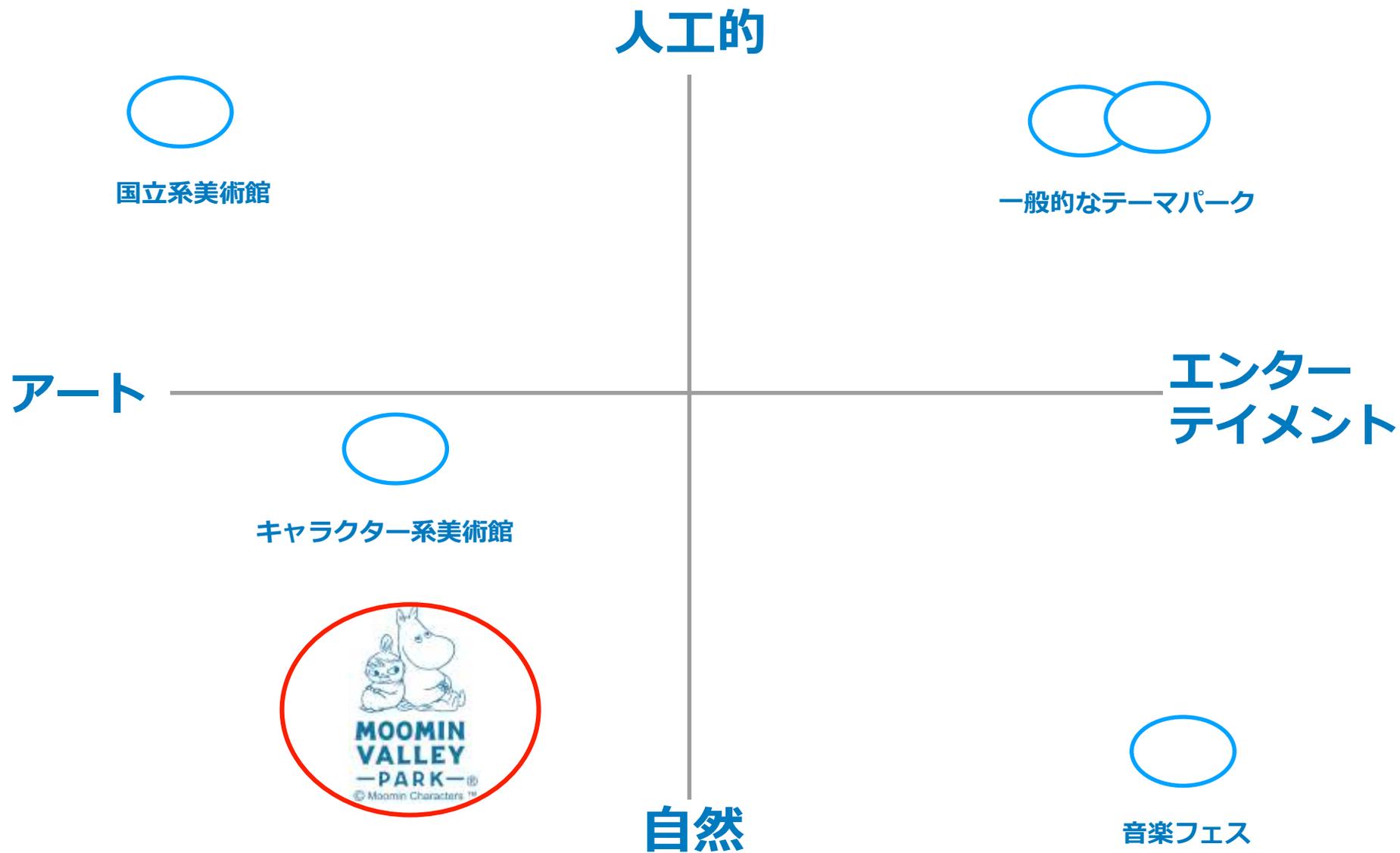
# ムーミンバレーパークについて



# ムーミンバレーパーク 2019年3月16日オープン



# ムーミンバレーパーク ポジショニング



# ムーミンバレーパーク 7.3万㎡全景



© Moomin Characters™

# ムーミンバレーパーク 4つのゾーン

## おさびし山 ⇒ 「物語を体感」

五感を使いながら、物語を楽しむ  
冒険と思索の山

ヘムレンさんの遊園地/飛行おにのジップラインアドベンチャー/灯台/天文台/スナフキンのテント

## コケムス ⇒ 「物語をさらに知る」

ムーミンナレッジを身につける。  
作品としてのムーミン物語、物語の背景や作者の  
思いや生い立ちを知り、物語を体験することで、  
ムーミンの奥深さを知り、ファンになる。

体感展示・常設展・企画展/ショップ/レストラン

## ムーミン谷 ⇒ 「物語やキャラクターとの出会い」

物語に登場する建物を目にしての感動。  
ムーミンキャラクターとの出会い

エンマの劇場/ムーミンハウス/海のオーケストラ号/  
リトルミイのプレイスポット  
写真スタジオ/アーケードゲーム/郵便/小規模テーマショップ

## はじまりの入り江 ⇒ 「物語の序章」

日常→非日常へのマインドセット  
ワクワク感の醸成

エントランス/ショップ  
/パンケーキレストラン

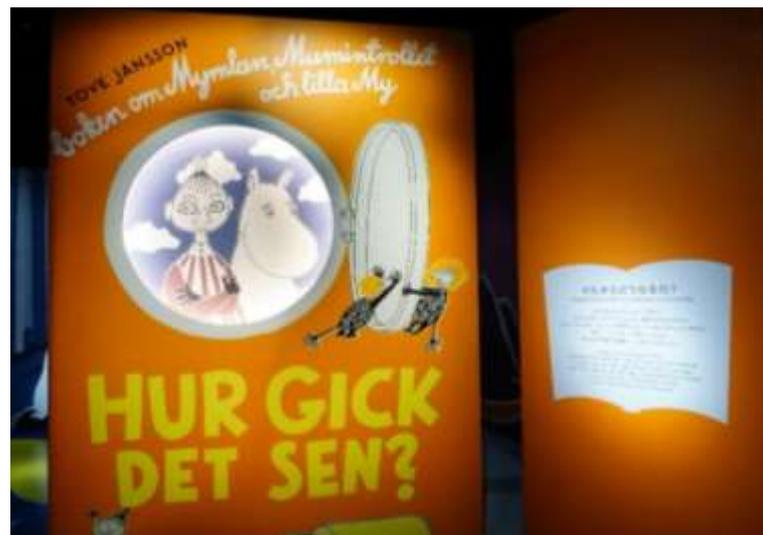
## コケムス（展示施設）

コケムスは、フィンランド語で「体験」を意味する、地上3階建ての展示施設。インタラクティブな体感展示スペース、常設展や企画展、物語にちなんだものづくりワークショップも体験できる。



## コケムス（展示施設）

原画等を通して、ムーミンの物語の魅力と原作者トーベ・ヤンソンの想いを感じることができる。



## コケムス（展示施設） ムーミラークソ カウッパ（ムーミン谷の売店）

ムーミンバレーパーク内で一番広く、売り場面積、商品数もムーミンショップとしては世界最大級。ここでしか買うことができない多くのオリジナルグッズも並ぶ。



© Moomin Characters™



## コケムス（展示施設） ムーミラークソ ルオカラ（ムーミン谷の食堂）

「ムーミン谷の食堂」はムーミンたちの夜の森のパーティーをイメージしたムーミンバレーパークのメインレストランです。



© Moomin Characters™

# ムーミン谷エリア紹介（一部）

## エンマの劇場



ムーミンとその仲間たちによるライブエンターテインメントが繰り広げられます。

## ムーミン屋敷 ガイドツアー



© Moomin Characters™

ムーミン一家やその仲間たちの存在を身近に感じていただけるよう、原作を再現。

地上3階と屋根裏部屋、地下室からなるムーミン屋敷をガイドが解説して案内します。

# ムーミン谷エリア紹介（一部）

## 海のオーケストラ号



壁面や床面の映像投影に加えて、立体の造形物も登場する体感モーフィングシアター。

## リトルミイのプレイスポット



© Moomin Characters™

ちょっといたずら好きなリトルミイが主人公の参加型シアター。

# おさびし山エリア紹介（一部）

## ヘムレンさんの遊園地



小説『ムーミン谷の仲間たち』より“しずかなのが好きなヘムレンさん”のストーリーをモチーフにしたアスレチックやツリーハウス、つり橋などが楽しめる。

## 飛行おにのジップラインアドベンチャー



© Moomin Characters™

絶景を楽しめスリルも味わえ、人気のアクティビティであるジップラインが、往復約400mの宮沢湖面を滑空します。

# ムーミンバレーパーク入園料

「ムーミンバレーパーク」への入園は有料。別途料金が必要なアトラクションもある。入園チケットは「メッツァ」公式WEBサイト [ticket.metsa-hanno.com](https://ticket.metsa-hanno.com) にて、販売。

ムーミンバレーパーク入園チケット※1	おとな（中学生以上） 1,500円（税込） こども（4歳以上小学生以下） 1,000円（税込）※3歳以下は無料
海のオーケストラ号 ※2	1,000円（税込） ※3歳以下無料
リトルミイのプレイスポット ※2	700円※3歳以下無料
飛行おにのジップラインアドベンチャー ※2	1,500円（税込）
ムーミン屋敷 ガイドツアー ※2	1,000円（税込） ※3歳以下無料

## ※1 入園チケット

- ・ムーミンバレーパークへの入園には入園チケットが必要です。  
現地にて当日券の販売も行いますが、混雑状況によっては入場制限を行う場合があります。

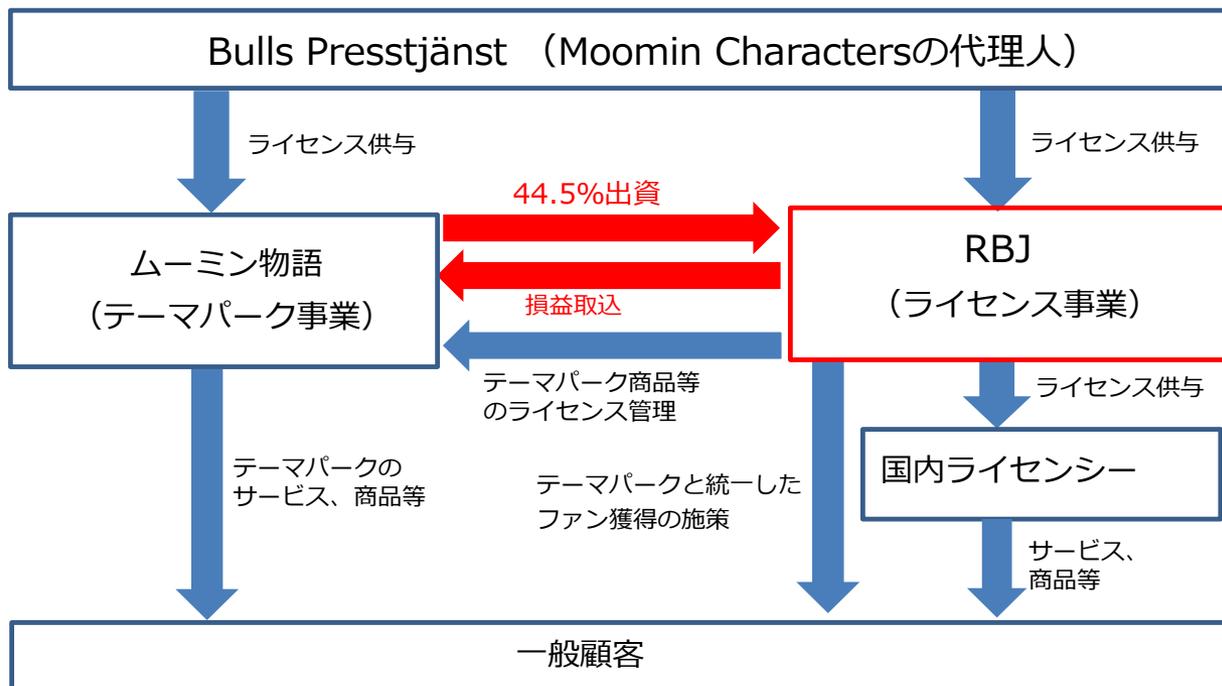
## ※2 有料アトラクション

- ・有料アトラクションは時間予約制です。  
オンラインで入園券を購入した場合には、ご来園当日、ムーミンバレーパークのエントランスで、QRでチェックイン後、オンラインでアトラクションのチケットが購入可能となります。各アトラクションに設置されたチケット券売機からも購入もできます。
- ・「飛行おにのジップラインアドベンチャー」は、身長120cm以上190cm未満、体重30kg以上100kg未満、乗車時にハーネスの装着できる方に限ります。施設スタッフの判断により、ご利用を控えていただく場合があります。

## 2019年9月期より、**(株)ライツ・アンド・ブランドズ**を連結子会社化

- ✓ 日本のムーミンのライセンスを一括管理する会社 **(株)ライツ・アンド・ブランドズ (RBJ)** (2018年3月設立、ムーミン物語が44.5%出資) を連結子会社化。
- ✓ ライセンス事業、テーマパーク事業が統一した戦略をとり、また中長期的な視野から事業領域を積極的に開拓することで、ムーミンのブランドバリューを一層向上させ、新たなファン層を取り込み更なる市場の拡大を実現することを目指します。

ムーミン物語とRBJが、ファン獲得のための統一した施策を実行



- ・ ムーミンの世界市場は **6億ユーロ超**

その内、日本は46%を占め **370億円相当** (いずれも2015年)

- ・ 2011年以降は、一般のキャラクター戦略と異なる「トーベ・ヤンソンのエバグリーンな文学・アート作品」というポジショングを強化。大人の女性を中心にムーミン関連商品の売上が急速に上昇
- ・ 2010年と比較した場合、 **4.69倍** という高い成長率

(Bulls Presstjänst AB 及び(株)タトル・モリ エージェンシー調べ)

2019年は、ムーミンの人气がさらに高まると考えられます。

✓ **ムーミンバレーパーク オープン (2019/3/16)**

✓ **新作アニメ「ムーミン谷のなかまたち」の放映開始 (NHK BS4K)**

2019/4/4～ 毎週木曜日 19時30分～19時55分

再放送 ①毎週日曜日 10時45分～

②毎週木曜日 9時30分～

最先端の2D/3Dハイブリッド技術で描かれています。

✓ **“ムーミン展” (ムーミン原画展) 開催**

(日本フィンランド外交関係樹立100周年記念)

2019/4/9～2019/6/16 森アーツセンターギャラリー

# 業績

**当社グループの経営成績においては、売上高より売上総利益をご覧ください。**

現在の当社グループの「売上高」は、下記の4つに大別されます。

- ①ファイナンスアレンジ等の業務受託によるフィー収入
- ②営業投資有価証券の売却・回収、ファンド投資先の収益取込
- ③投資先の子会社による商品・サービス売上
- ④アセット売却・回収（投資先の子会社による事業を含む）

これらのうち、④による売上高は物件売却の有無・金額によって大きく変動するため、これらを含む売上高は当社グループの実質的な経営成績の伸長や悪化を示すものとはいえません。

このため、当社グループの収益実態をより分かり易くご理解いただくには、売上高より売上総利益がより適切です。

# 2018/9期 連結業績ハイライト

【単位：百万円】

	2017年9月期	2018年9月期	増減額	増減率
売上高	7,182	3,689	△3,493	△48.6%
売上総利益	1,626	2,261	635	275.0%
営業利益	△1,319	△1,072	246	—
経常利益	△1,341	△1,227	114	—
親会社株主に 帰属する当期純利益	△1,358	△820	538	—

- ✓ 減収増益ながらメツツア先行費用をカバーできず営業損失。
- ✓ FGI単体は黒字化。
- ✓ 投資銀行事業へ経営資源をシフト。投資回収等により売上総利益は、前期比39.1%増の22億円へ拡大。投資銀行事業は回復基調に。

## 売上総利益

不動産事業の子会社売却によって売上高は4,713百万円減となるも、利益率の高い投資銀行事業の売上が増加し、売上総利益は前期比635百万円増（39.1%増。）

## 営業利益

メツツア開業準備費用等により、販管費13%増。

## 特別利益

関係会社株式売却益267百万円計上（1Q）

# 2018/9期 セグメント別業績

【単位：百万円】

各セグメントの売上高、売上総利益、営業利益は セグメント間取引を含む。

報告セグメント		2017年9月期	2018年9月期	前年同期比	主な連結会社
投資銀行事業 ※	売上高	2,018	3,137	1,118	当社、フィンテックアセットマネジメント フィンテックグローバルトレーディング フィンテックM&Aソリューション FGIキャピタル・パートナーズ, SGI-Aviation
	売上総利益	542	2,035	1,493	
	営業利益	80	880	800	
公共コンサルティング 事業	売上高	324	457	132	パブリック・マネジメント・コンサルティング ジオプラン・ナムテック
	売上総利益	120	214	94	
	営業利益	△18	△60	△41	
エンタテインメント・ サービス事業	売上高	135	129	△5	ムーミン物語 飯能地域資源活用合同会社 虎ノ門ハム
	売上総利益	42	45	2	
	営業利益	△328	△966	△638	
その他	売上高	33	37	3	アダコテック
	売上総利益	33	36	2	
	営業利益	△2	△6	△4	
(不動産事業)	売上高	4,713	—	△4,713	(ベターライフサポートホールディングス ベルス、ユニハウス、ベターライフハウス ベターライフプロパティ)
	売上総利益	927	—	△927	
	営業利益	149	—	△149	
調整額 (セグメント間取引消去 又は全社費用)	売上高	△43	△72	△29	
	売上総利益	△40	△71	△30	
	営業利益	△1,199	△919	280	
連結 P L 計上額	売上高	7,182	3,689	△3,493	
	売上総利益	1,626	2,261	635	
	営業利益	△1,319	△1,072	246	

※ 企業投資の一環であった不動産事業のベターライフサポートホールディングス(株)の株式売却(2017年10月)については、投資銀行事業の売上高、営業利益には計上せず、特別利益(267百万円)に計上。

- ・ (株)パブリック・マネジメント・コンサルティングは、2017年9月期第2四半期より連結、飯能地域資源活用合同会社は、2017年9月期第4四半期より連結。
- ・ 不動産事業の連結子会社は、株式売却により2018年9月期第1四半期より連結除外。
- ・ SGI-Aviation Services B.V.は2018年9月期第2四半期、フィンテックM&Aソリューション(株)、(株)ジオプラン・ナムテックは2018年9月期第3四半期より連結。
- ・ 調整額(営業利益)(2018年9月期は△919百万円)には、セグメント間取引消去(2018年9月期は165百万円)及び報告セグメントに配分していない全社費用(2018年9月期は△1,084百万円)が含まれております。全社費用は、主に合理的な配分が難しいなどの理由により報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

# 2019/9期 1Q 連結業績ハイライト

【単位：百万円】

	2018年9月期 第1四半期	2019年9月期 第1四半期	増減額	増減率	通期 業績予想	業績予想 進捗率
売上高	611	1,020	408	66.8%	11,040	9.2%
売上総利益	436	455	18	4.2%	6,880	6.6%
営業利益	△241	△747	△505	—	510	—
経常利益	△261	△804	△543	—	310	—
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	40	△599	△639	—	—	（注）—

（注）開示を控えさせていただいております。

2018年11月9日にメッツアビレッジが開業。テナント賃料、利用料等の売上計上が始まる。

来場者は12月2日に10万人を超え、順調に推移。投資銀行事業は、安定的な収益を確保する体質へ改善。

— 収益額は大きいものの、時期や規模が計算し難い投資回収中心から、不動産・航空機アセットマネジメント収入やアレンジメント手数料、メッツア賃貸収入等の安定的収入中心へ。 —

## 売上総利益

投資銀行事業の業務受託は不動産アセットマネジメント業務、M&A関連業務が順調に推移。また、メッツアビレッジの開業と、子会社増加の寄与により売上高は前年同期比66.8%増加するも、投資回収（エグジット）案件がなく収益性は低下。売上総利益は前年同期比4.2%増の455百万円に留まる。

## 営業損益

メッツアビレッジ運営費用、2019年3月開業予定のムーミンバレーパーク準備費用、増加した子会社の費用等により、販管費は前年同期比77.3%増の1,202百万円。

# 2019/9期 1Q セグメント別業績

【単位：百万円】

各セグメントの売上高、売上総利益、営業利益は セグメント間取引を含む。

報告セグメント		2018/9期1Q	2019/9期1Q	前年同期比	主な連結会社
投資銀行事業	売上高	480	405	△74	当社、フィンテックアセットマネジメント フィンテックグローバルトレーディング フィンテックM&Aソリューション FGIキャピタル・パートナーズ, SGI-Group
	売上総利益	391	249	△141	
	営業利益	229	△128	△358	
公共コンサルティング 事業	売上高	92	182	90	パブリック・マネジメント・コンサルティング ジオプラン・ナムテック
	売上総利益	37	88	50	
	営業利益	△6	10	16	
エンタテインメント・ サービス事業	売上高	43	484	441	ムーミン物語 ライツ・アンド・ブランド 飯能地域資源利活用合同会社 虎ノ門ハム
	売上総利益	11	131	119	
	営業利益	△183	△392	△208	
その他	売上高	2	7	5	アダコテック
	売上総利益	2	7	4	
	営業利益	△6	△4	2	
調整額 (セグメント間取引消去 又は全社費用)	売上高	△7	△60	△53	
	売上総利益	△6	△21	△15	
	営業利益	△274	△232	41	
連結P L 計上額	売上高	611	1,020	408	
	売上総利益	436	455	18	
	営業利益	△241	△747	△505	

- SGI-Group B.V.及びその子会社は、2018年9月期第2四半期より連結
- フィンテックM&Aソリューション(株)、(株)ジオプラン・ナムテックは、2018年9月期第3四半期より連結
- (株)ライツ・アンド・ブランドは、2019年9月期第1四半期より連結

調整額（営業利益）（2019年9月期1Qは△232百万円）には、セグメント間取引消去（2019年9月期1Qは61百万円）及び報告セグメントに配分していない全社費用（2019年9月期1Qは△293百万円）が含まれております。全社費用は、主に合理的な配分が難しいなどの理由により報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

# 業績見通し、経営計画

# 2019/9期 連結業績予想

【単位：百万円】

	2018年9月期 実績	2019年9月期 予想値	前期比
売上高	3,689	11,040	7,351
売上総利益	2,261	6,880	4,619
営業利益	△1,072	510	1,582
経常利益	△1,227	310	1,537

メツツア運営収入、投資銀行事業の投資回収等によって売上、業績伸長も、ムーミンバレーパークの業績への貢献は、約6か月分。開業が近づき先行費用は更に増加するため、利益の伸びは限定的。

・投資銀行事業に係る投融資資金は、第19回新株予約権によって調達。  
上記の業績予想は当該調達を前提とした事業計画に基づき、算出。

・親会社株主に帰属する当期純利益は、開示を控えさせていただきます。

2018年は、株式会社ムーミン物語は開業資金の調達のため、複数の第三者割当増資を行う。今後も引き続き行う方針ですが、これにより非支配株主持分が増加し親会社株主に帰属する当期純利益に影響を与えることが考えられる。この結果は投資家の動向にもよることから、現時点で合理的に予想することは困難であるため、親会社株主に帰属する当期純利益は、開示を控えております。

# 2019/9期セグメント別業績予想

【単位：百万円】

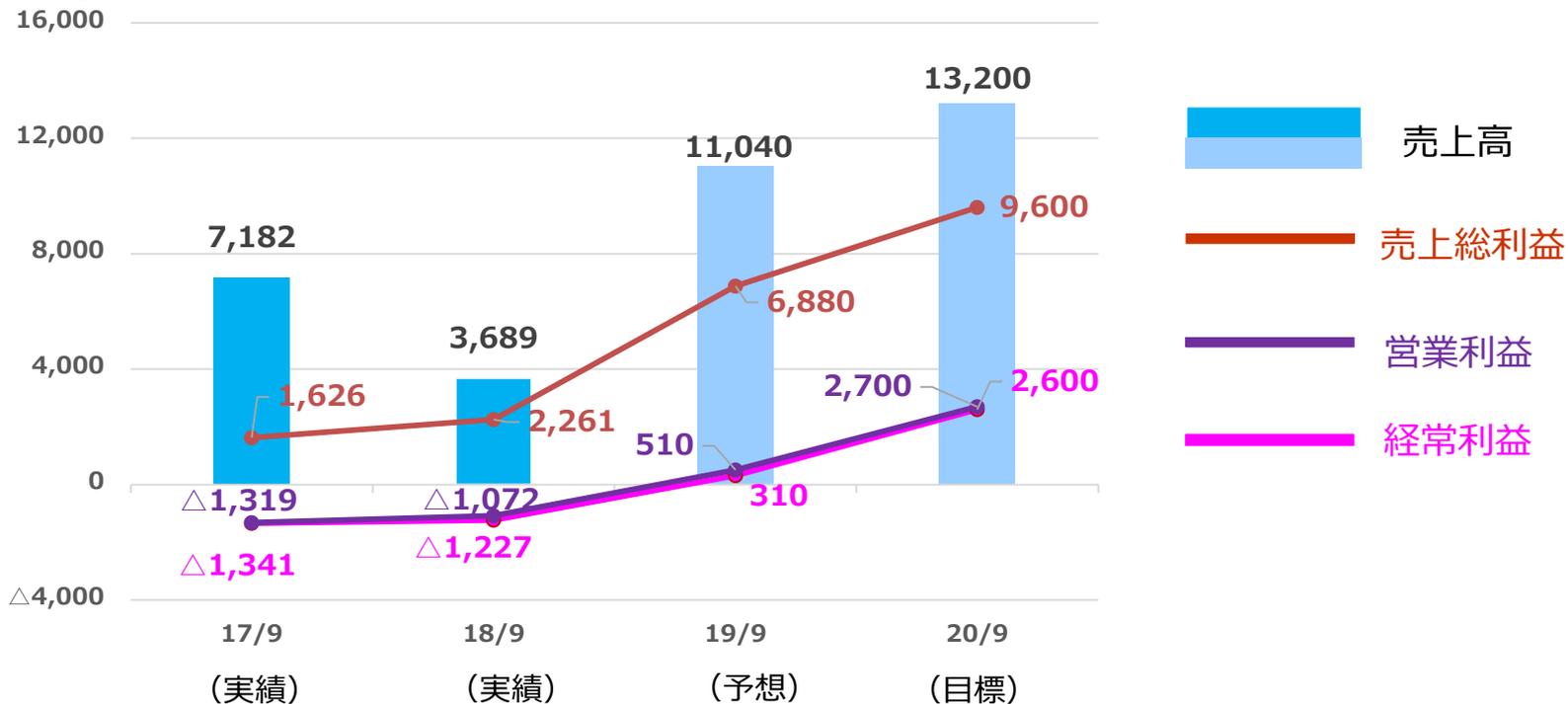
各セグメントの売上高、売上総利益、営業利益は セグメント間取引を含む。

報告セグメント		2018年9月期	2019年9月期 (予想値)	
投資銀行事業	売上高	3,137	4,070	<ul style="list-style-type: none"> <li>調達資金により投融資を活発化。</li> <li>利益面はM&amp;A仲介やアセット投資（資産保有会社の株式取得・売却等の手法）が貢献。</li> <li>前期に続き、ファンド投資回収を予定。</li> </ul>
	売上総利益	2,035	2,430	
	営業利益	880	1,030	
公共コンサルティング 事業	売上高	457	650	<ul style="list-style-type: none"> <li>拡大見込のPPP/PFI手法の導入検討や公営企業会計適用推進。</li> <li>2018年9月期第3四半期に連結した(株)ジオプラン・ナムテックが通期を通じて貢献。</li> </ul>
	売上総利益	214	300	
	営業利益	△60	20	
エンタテインメント・ サービス事業	売上高	129	6,500	<ul style="list-style-type: none"> <li>2018年11月にメッツァビレッジ開業、2019年3月にムーミンバレーパーク開業。</li> <li>開業効果による売上伸長を見込むが、開業前準備の費用負担が重い。</li> <li>(株)ライツ・アンド・ブランドズを2019年9月期から連結。ムーミンバレーパークでオリジナル商品などを販売予定。</li> </ul>
	売上総利益	45	4,330	
	営業利益	△966	480	
その他	売上高	37	60	(株)アダコテックは様々な産業界での技術採用により、黒字化見込。
	売上総利益	36	60	
	営業利益	△6	10	
調整額 (セグメント間取引消 去又は全社費用)	売上高	△72	△240	人件費等の全社費用が増加
	売上総利益	△71	△240	
	営業利益	△919	△1,030	
連結P L計上額	売上高	3,689	11,040	
	売上総利益	2,261	6,880	
	営業利益	△1,072	510	

業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 経営計画

単位：百万円



## 2019年9月期

- ・本業の投資銀行事業に対し、人的・資金的リソースをさらに配分。不動産小口化投資商品組成・販売やアセット投資、M&A仲介による売上を見込む。ファンド投資も一部回収。
- ・2018年11月 メッツァビレッジ開業。テナント賃料、駐車場収入、レストラン運営等の売上。
- ・2019年3月 ムーミンバレーパークグランドオープン。入場料、有料施設、飲食・物販収入等の売上。
- ・(株)ライツ・アンド・ブランドズを連結。ムーミンのテーマパーク事業とライセンス事業の相乗効果を見込む。
- ・メッツァの人件費等の負担が大きくなる一方で、ムーミンバレーパークの運営収益は下半期のみ。

## 2020年9月期

- ・メッツァビレッジ、ムーミンバレーパークの運営収益を年間で取込。業績大幅伸長を見込む。

## — ムーミンバレーパークへご招待 —

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、メッツァ開業を記念して、2019年3月31日現在の株主名簿に記録された3,000株以上の当社株式を保有されている株主様を対象に、メッツァ開業記念株主優待を実施。

(注) 本株主優待の権利付最終売買日は、2019年3月26日です。

### 1. 株主優待入園券

ムーミンバレーパークに無料で入園（個別課金施設は有料）

【ご利用期間2019年4月27日～2020年3月31日】

ご保有株式数	内容	
3,000株以上	ムーミンバレーパーク 株主優待入園券	2枚（2名様分）
5,000株以上	ムーミンバレーパーク 株主優待入園券	4枚（4名様分）

### 2. オリジナル手帳

1. の株主優待対象の株主様には、ムーミンバレーパークにご来園いただいた際に、ムーミンバレーパークのオリジナル手帳を受け取れる引換券を贈呈（株主様1名につき、1冊）

【引換期間2019年4月27日～2019年9月30日】

実施する方針とした株主優待は今回のみ行う記念優待であります。今後につきましては現時点では未定であり、当社の株主還元策を総合的に勘案して検討していく方針であります。

# 連結経営指標等の推移

		2014年 9月期	2015年 9月期	2016年 9月期	2017年 9月期	2018年 9月期	2019年9月期 第1四半期
売上高	(百万円)	3,911	5,429	7,485	7,182	3,689	1,020
売上総利益	(百万円)	2,398	2,495	1,496	1,626	2,261	455
営業利益又は営業損失(△)	(百万円)	555	115	△ 1,031	△ 1,319	△ 1,072	△ 747
経常利益又は経常損失(△)	(百万円)	684	237	△ 1,369	△ 1,341	△ 1,227	△ 804
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	(百万円)	923	224	△ 1,384	△ 1,358	△ 820	△ 599
純資産	(百万円)	5,534	7,879	6,312	5,326	8,551	8,341
総資産	(百万円)	7,452	11,958	10,975	12,932	14,016	15,893
1株当たり純資産	(円)	37.41	48.31	38.66	29.64	39.31	36.56
1株当たり当期純利益 又は当期純損失(△)	(円)	6.92	1.48	△ 8.56	△ 8.39	△ 4.79	△ 3.21
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	(円)	6.89	1.47	-	-	-	-
自己資本比率	(%)	73.9	65.4	57.0	37.1	52.2	43.5
自己資本利益率	(%)	22.5	3.4	△ 19.7	△ 24.6	△ 13.5	-
株価収益率	(倍)	9.2	84.7	-	-	-	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△ 2,208	△ 1,791	△ 1,305	△ 1,153	△ 2,978	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	509	△ 644	△ 302	△ 1,026	△ 2,008	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	2,065	4,761	△ 751	2,937	5,771	-
現金及び現金同等物の期末残高	(百万円)	2,024	4,612	2,240	2,969	3,847	-
従業員数(連結) (外、平均臨時雇用者数)	(人)	109(7)	117(8)	114(20)	143(27)	156(47)	166(106)
従業員数(単体) (外、平均臨時雇用者数)	(人)	24(3)	38(3)	45(8)	40(6)	38(5)	40(4)

当社は、2014年4月1日を効力発生日として、1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、当該株式分割が2014年9月期の期首に行われたと仮定して、1株当たり純資産、1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

<b>本店所在地</b>	東京都品川区上大崎3-1-1 目黒セントラルスクエア15階		
<b>設立</b>	1994年12月7日		
<b>代表</b>	代表取締役社長 玉井 信光		
<b>上場日</b>	2005年6月8日		
<b>証券コード</b>	8789 (東京証券取引所マザーズ市場)		
<b>事業年度</b>	10月1日から9月30日まで		
<b>事業内容</b>	①投資銀行事業 ②公共コンサルティング事業 ③エンタテインメント・サービス事業		
<b>発行済株式総数</b>	189,103,600株 (2018年12月31日現在)		
<b>単元株式数</b>	100株		
<b>資本金</b>	5,700百万円 (2018年12月31日現在)		
<b>連結純資産</b>	8,341百万円 (2018年12月31日現在)		
<b>大株主</b> (2018年9月30日現在)	玉井 信光	20,095,500	(10.80%)
	藤井 優子	3,576,400	(1.92%)
<b>連結従業員数</b>	166名 (2018年12月31日現在、臨時従業員含まず)		

フィンテック / FinTech (登録5113746)・FinTech Global (登録5811521)・フィンテックグローバル (登録5811522)・FGI (登録5113748)は、フィンテック グローバル株式会社の登録商標であります。

## 免責条項

本資料は、当社およびFGIグループに関する情報の提供を目的としたものであり、有価証券にかかる売買、金融商品取引に係る契約等いかなる商品の勧誘をするものではありません。

本資料に記載されている、各種資料・文書には、当社またはFGIグループに関連する見通し、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価などといった、将来に関する記述をはじめとする歴史的事実以外の事実を記載しているものが含まれていることがあります。これらの歴史的事実以外の事実（以下、「将来情報」といいます）の記載は、当社またはFGIグループが入手した情報に基づく、当該資料・文書の日付（または当該資料・文書に別途明示された日付）時点における予測、期待、想定、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・目標等を策定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・目標設定等を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。したがって、これらの記述ないし事実または前提（仮定）が、客観的に不正確であり、将来実現しないという可能性があります。その原因となりうるリスクや要因は多数あります。将来情報は、将来発生する事象、リスク、不確実性を内包する要因を含んでおり、そうした前提は、当社またはFGIグループの実際の業務・業績に著しい悪影響を及ぼす可能性があります。かかる要因には、日本国、米国、アジアあるいはその他の国・地域における経済状況の悪化、不動産価値または株価の下落、FGIグループの貸出先の産業分野における企業破綻の増加やその他問題の発生、当社の経営統合およびコスト削減期待の実現の困難化または遅延、競争の激化、FGIグループの業務に関わる法令規則の改正、FGIグループにとって不利益となる日本国経済その他の政策の変更が含まれます。

なお、将来情報に関する記述を含む資料・文書が本資料に記載されている間においても、当該将来情報は上記のとおり当該資料・文書の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

FGI

FinTech Global Incorporated

*The firm of innovative financing*

フィンテック グローバル株式会社

<http://www.fgi.co.jp/>